

令和4年度 一般社団法人今治市越智郡柔剣道連盟 事業報告書

I 事業の概要について

3年目を迎えた新型コロナウイルスの感染状況は刻々と変化し、その度に予定していた行事を中止にしたり、延期をしたりした。その中でも感染の波が収まった頃に、感染拡大防止対策を講じながら運営面で工夫を凝らし、いくつかの大会や行事を開催することができた。

II 柔道剣道振興事業の実施について

1 趣旨・目的

柔道及び剣道の研究錬磨に努め、心身の鍛錬、健康の保持増進を図り柔道・剣道の振興発展を目的とするとともに、青少年の健全育成の一翼を担うことを目的としている。

2 事業内容

(1) 今治地区柔道剣道大会—先覚者顕彰—の実施

ア 事業目的

先覚者の業績を讃え敬う心を養い、試合を通して互いに切磋琢磨し、青少年の健全育成を目的とした準会員対象の武道大会を実施する。

イ 実施内容

大会は7月10日に来賓の招待なしに、玉川総合公園体育館で開催した。選手、引率者、審判員と応援の方を含めて、約400名の参加を得たが、密を避けるためにカテゴ

リー別に試合時間をずらして応援の保護者を入れ替え、コロナ感染予防対策を十分行っ  
たうえで実施した。

(2) 柔道・剣道の各大会等への補助と支援

ア 事業目的

柔道と剣道の各大会等への補助を行い、武道大会を通して武道の進行及び青少年の健全育成を図る。

イ 実施内容

柔道は、愛媛県少年柔道今治大会を8月28日に今治市営中央体育館で実施し、熱戦が繰り広げられ大いに盛り上がった。

剣道は、今治地区剣道錬成大会を10月9日に玉川総合多目的公園体育館で、職域地域対抗剣道大会を12月11日に朝倉B&G海洋センター第1体育館で開催し、双方とも白熱した試合が展開された。

(3) 各地区武道大会の開催と全国大会出場選手への奨励と支援

ア 事業目的

地域に根ざした武道の振興発展を促進するために、柔道と剣道の各地区大会を奨励し、当連盟が各地区の武道大会に協力し支援する。

## イ 実施内容

4

大会費用等の援助は6団体中次の4団体に行った。

玉川柔道会 70,000円、清水剣道会 20,000円、波止浜剣友会 20,000円、  
朝倉剣道会 20,000円

※ 桜井剣道会と宮窪剣道会が主管する大会は、新型コロナウイルスの影響で中止。  
柔道、剣道の地区大会・県大会を制し、全国大会に出場したチームと個人出場選手に  
対して計190,000円の激励金を支給した。

また、今治地区剣道連盟の女子部に30,000円の支援をした。

### (4) 武道講演会

#### ア 事業目的

会員の識見を高め武道の振興発展のため、県内外の講師を招聘し講演会を開催する。

#### イ 実施内容

剣道は、令和5年2月5日に朝倉B&G海洋センター第2体育館で宮窪町出身の剣道  
教士八段上垣忠博先生を講師として招聘し、剣道指導時の話を含めた講話、日本剣道形  
の実技講習を行った後、全員で稽古を行い、充実した時間を過ごすことができた。

柔道は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

### (5) 鏡開き式

#### ア 事業目的

その年の稽古始めとして、師弟ともに一年間の健康を祈念し武道精進を誓って鏡開き  
式を行う。その後「心技体」の向上のために合同稽古を行う。

#### イ 実施内容

令和5年1月8日に今治警察署道場で鏡開き式を行った。式の後には稽古始めとして、  
柔道、剣道それぞれが合同稽古を行い、稽古終了後は用意したお祝いの紅白餅を参加者  
全員に配って終了した。

### 3 まとめ

今年度も、新型コロナウイルス対策を講じながら柔道も剣道も市内の施設を借りて稽古に  
励むことができた。また感染拡大がやや収まっている状況の中では、大勢が集まる大会や講  
習会等でも、開催方法を工夫しながら感染拡大を未然に防ぐための対策を講じて、実施する  
ことができた。

## III 土地賃貸事業の実施について

### 1 趣旨・目的

当法人の所有である土地を愛媛県と賃貸契約を結び賃貸収入を得て当法人の実施事業に  
充てている。

### 2 事業内容

今治市別宮町五丁目208番1の宅地1100.82平方メートルの賃貸料収入2,148,300円  
を得た。